

【温海地域】家族まるごと移住体験事業

【事業年度：R5～】

取組みの背景や経緯

- ・温海地域の人口減少は、年々深刻さを増しており、その対策の柱として、交流人口・関係人口の拡大を掲げ、地域外の人との交流機会・関わりしろ（温海地域との接点）をつくる場を積極的に創出してきた。
- ・「温海地域の豊かな自然」のアピールだけでは、他地域との差別化が図られないことから、実際に温海での生活を体験していただく機会（場）を作り出す必要がある。

事業概要

- ・子どもの教育に熱心で地方での生活に関心の高い家族を多く顧客に有し、全国40か所以上で「保育園留学®」による事業実績を持つ株式会社KitchHikeと提携し、温海地域で保育を伴う滞在プログラムを提供する。
- ・滞在期間1～2週間、子どもは鼠ヶ関保育園に通園し、親はリモートワークや観光・体験プログラムへの参加など家族で暮らしを体験してもらう。宿泊施設は「ふる里ふれあい村 楯山荘」や民宿を利用。楯山荘では、地域の方々との交流会も実施。

○受入実績

令和5年度 2家族受入れ

令和6年度 14家族受入れ（うちリピート2家族）

事業効果と今後の展望

■事業効果

- ・豊かな自然環境や自然体験、多彩な食文化を有する温海地域での暮らし体験を通じて、関係人口が増えるとともに地域経済への効果が期待できる。
- ・滞在プログラムのリピート利用や観光による再訪、留学先納税やふるさと納税等によって、参加家族と温海地域とのつながりが継続され、二地域居住や移住が期待できる。
- ・子どもが温海地域で保育園留学を体験することで、生きる力を育む教育（SEL：Social & Emotional Learning）など温海地域の特色ある教育の認知度が高まる。（PR出来る。）

■今後の展望

- ・年間を通して10家族以上の受入れを継続するとともに、宿泊先に温泉旅館を増やし、さらに魅力ある多様な滞在プログラムを提供したい。また、小学生の受入れも検討し留学の幅を広げたい。



保育園でお友達と一夜干し体験



地域の方々と交流会